近森病院

Ver.2-2

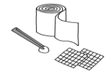
# 鏡視下/直視下肩腱板修復術クリニカルパス　治療計画表

患者名＿＿＿＿＿＿＿＿殿

医師＿＿＿＿＿＿＿＿
看護師＿＿＿＿＿＿＿＿
薬剤師＿＿＿＿＿＿＿＿

管理栄養士＿＿＿＿＿＿＿＿
理学療法士＿＿＿＿＿＿＿＿

パス開始日　／

| 日付 | 入院日（手術前日） | 手術当日　／ | | 術後1日目 | 術後2日目 | 術後3日目 | 術後4～7日目 | 術後8～10日目 | 退院日 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | ／ | 術前 | 術後 | ／ | ／ | ／ | ／ ～ ／ | ／ ～ ／ | ／ |
| 達成目標 | 手術の必要性が理解でき、<br>不安や疑問点を聞くことが出来る | | 術後、嘔気や呼吸苦があれば知らせることが出来る | | | | | | |
| | | | | 創部からの出血やしびれなど異常があれば知らせることが出来る、装具を装着した生活が送れる、<br>行動範囲の制限、創部の動かせる範囲を守ることが出来る | | | | | |
| 点滴 | | | 点滴をします  | | | | | | |
| 内服 | 内服薬を確認します | 内服は休薬します<br>（麻酔科の先生の指示で<br>内服する場合もあります） | 痛み止めがあります | 内服再開します  | | | | | |
| 処置 | | | 酸素吸入をします<br>創部に管が入ります<br>血流を良くする機械を<br>足に装着します<br>患部を冷やす機械を<br>装着します | 酸素を中止します<br>車椅子に乗車できれば<br>足の機械をはずします | 創部の管を<br>術後2～3日で抜きます<br>創部の処置を行います | 創部の処置を<br>適宜行います | 患部を冷やす機械を<br>はずします | |  |
| 検査 | 必要に応じて検査があります | | 血液検査があります<br>レントゲンを撮ります  | 血液検査があります | | | 術後5日目に血液検査が<br>あります | | |
| 検温 | 1回測ります  | 搬入前に測ります  | 帰室直後、手術後30分、1時<br>間、2時間、以降適宜測ります | 4回測ります  | 3回測ります  | 2回測ります  | 1回測ります  | | |
| 安静度 | 自由です | | ベッド上安静です<br>頭元を少し高くします  | 装具を装着して、自由に動けます<br>装具は24時間外せません<br>手術をした方の手で体重を支えたり、重たいものを持ってはいけません | | | | | |
| 清潔 | シャワーに入り<br>患部をきれいにします<br>爪切をします | 朝、口腔内を<br>きれいにします<br>男性は髭剃りをします | | 体を拭きます（週2回）<br>髪を洗います（週1回）<br>尿の管を抜くまで陰部を洗い<br>ます | 入浴用の装具に付け替えて、シャワーができます | | | | |
| 排泄 | トイレで排泄できます | | 尿の管が入ってます | 尿の管が抜ければ、トイレで排泄できます  | | | | | |
| 食事 | 食事ができます | 絶飲食です  | 絶食です<br>主治医の許可があれば<br>飲水できます | 朝より食事再開になります  | | | | | |
| リハビリ | 必要に応じて<br>状態を確認します | リハビリはお休みです | | リハビリをします | | | | | |
| その他 | 麻酔科医より手術についての<br>説明があります<br>看護師より入院生活について<br>の説明があります | | 手術の説明があります | 装具装着について<br>説明があります<br>必要に応じて<br>転院調整を行います | | | | | 看護師より退院の<br>説明があります |

近森会ｸﾞﾙｰﾌﾟｸﾘﾆｶﾙﾊﾟｽ委員会